



KKR東海病院

とうかい

国家公務員共済組合連合会 東海病院
〒464-8512
名古屋市千種区千代田橋1-1-1
TEL 052-711-6131(代) FAX 052-712-0052
http://www.toukaihosp.jp/

第58号 2017.10
編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS 誠意…Sincerity
奉仕…Service
考動…Science

東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

「地域医療構想」

事務部長 金子 良一 ……1

第9回市民公開講座より ①

大腸ポリープと大腸がんのお話し
消化器内科部長 北村 雅一 …2

第9回市民公開講座より ②

誤嚥性肺炎を防ぐために
摂食嚥下障害看護認定看護師 林 佐代…2

東海病院 部門紹介

～vol.4 検査科～ ……3

ちよだ夏祭り

老健 管理栄養士 石原 万里名…3

禁煙外来のお知らせ

内科統括部長 西村 英哉…4

診療と交通のご案内…4

「地域医療構想」



東海病院
事務部長 金子 良一

地域連携医の先生方には、日頃、当院診療にご協力頂き感謝申し上げます。

私ごとで恐縮ですが、この4月に東海病院事務部長を拝命しまして、早いもので半年がすぎました。北海道から赴任してきた私にとっては、とても厳しい強烈な夏で貴重な経験をさせていただきました。

さて、我々の取り巻く医療界の大きな問題として、2025年（平成37年）問題といわれる、「団塊の世代」が75歳以上になる社会構成人口の変化があります。総務省の公表によると、『2017年9月15日現在で日本の総人口は、1億2,671万人で前年より21万人減少したが、65歳以上の高齢者人口は3,514万人で前年より57万人増加している。総人口に占める高齢者人口の割合は27.7%で日本における過去最高を更新したほか、世界でも最高となっている。90歳以上の人口は206万人となり、初めて200万人を超えた』と報告されています。

将来の少子超高齢者社会へ向け、病床の機能分化と対策が早急に必要とされ、病床機能報告制度に基づく地域医療構想が求められており、地域医療構想の実現に向け、都道府県での調整会議での具体的議論を促進する方針が示されています。

しかし、今後の高齢化や人口減少を踏まえると「ある地域では人口が増え、ある地域では減る。ある地域では高齢者が増え、ある地域では減る」ため、地域の実情に応じた地域医療構想が必要と考えます。最近では、急性期病棟から地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟への病床転換を図る動きが目立ち始めており、当院でも平成29年6月に1つの病棟を一般病棟から地域包括ケア病棟に転換致しました。

来年4月には診療報酬改定を控えており、「7対1一般病棟入院基本料」の算定要件になっている「重症度、医療・看護必要度」の基準25%の要件が更に厳しくなると予想され、病床転換の動きは加速されるものと思っております。

このような厳しい状況ではありますが、東海病院は地域の皆様から選ばれる病院を目指してまいりたいと思っておりますので、引き続きご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い致します。

KKRとは?

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。



第9回市民公開講座より ①

大腸ポリープと大腸がんのお話し

東海病院 消化器内科部長 北村 雅一

日本人の大腸癌の死亡数は年々増加しており、厚生労働省の部位別がん死亡率では男性で3位、女性では1位となっています。早期発見すれば根治する可能性が高く、近年の統計では癌が粘膜内にとどまるステージ0だと5年生存率94.0%、固有筋層まで浸潤のステージ1だと91.6%ですが、最も進行した遠隔転移を伴うステージ4の状態では18.8%となり、早期発見、早期治療が重要です。

大腸ポリープには腫瘍性のものと腫瘍以外のものであり、腫瘍性のもので悪性のものは「癌」、悪性でないもののほとんどが「腺腫」で、この腺腫が一般的に「大腸ポリープ」と呼ばれています。大腸癌のほとんどはこの「腺腫」が大きくなって癌化するとされています。

ポリープも癌も、検査をしないことには見つかりません。大腸がん検診で行う「便潜血検査」の2日法では統計では83%の大腸癌が見つかりますが100%ではなく、確実さでは「大腸内視鏡検査」に勝るものはないのが現状です。他に新しい検査として①CTを使う検査、②カプセル内視鏡検査が開発され利用されていますが、各々利点・欠点があります。

内視鏡検査ではポリープや早期癌を治療することが可能で、通常行われるポリープ切除術（ポリペクトミー）の他、早期癌を切除する内視鏡的粘膜切除術（EMR）、大きな病変でも一括切除できる内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）があります。



第9回市民公開講座より ②

誤嚥性肺炎を防ぐために

東海病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 林 佐代

高齢になると共に身体の様々な機能が衰えてきますが、飲み込み（嚥下）の機能も同様で嚥下障害がみられることも多くなってきます。高齢化社会において誤嚥性肺炎はますます増加することが予想されます。その方に合った食事時の姿勢や食べ方、日頃からの練習で誤嚥を回避し、ある程度の予防ができる場合もあります。

- ①足の裏を床に着け、身体が傾く場合にはクッション等を使用し安定した姿勢を保つ
- ②ベッドの上で食事をする時は枕を使い、あごと胸の間に指が3～4本入るうなずき姿勢
- ③一口量は小さめのティースプーン1杯程度にして一口毎に飲み込む
- ④疲れてくる場合はテーブル等の高さを調節し肘を着いて食器を持たずに食べる工夫
- ⑤誤嚥した物を空気の通り道（気管）から押し戻すための「力強い咳」の練習
- ⑥嚥下に使う喉の筋肉を嚥下おでこ体操等で鍛える

以上のことに加え、お口の中をきれいに保ち細菌の数を増やさないことも効果的です。

いつまでもお食事を楽しんで元気にお過ごし頂きたいと思えます。

誤嚥 (ごえん)
 食べたものや唾液が気管に入ること
 空気と飲食物の通路が交叉する
 窒息や肺炎を招くことがある

誤嚥と誤嚥性肺炎
 咳で気管が掃除されるわけではない
 咳出力 体力・免疫力
 力強い咳で吐き出す咳出力 細菌に対する体力と免疫力
 肺炎 肺炎

誤嚥性肺炎を防ぐ方法
 <3>お口のケア
 お口の細菌を減らしておく
 ・歯だけでなく、口の中全体をきれいにする
 ・入れ歯は外してお掃除する
 ・歯が無い場合も結核を除去
 ・寝る前のお手入れはしっかり！
 ※歯医者さんで定期的な検診を受ける

東海病院 部門紹介

～vol.4 検査科～

検査科は大きく「検体部門」と「生理部門」に分かれています。外来採血と超音波検査のほとんどは検査室で中央化され、生化学、血液、免疫検査など院内検査の場合は、採血から約1時間での結果報告を実践しています。検体検査は毎日行う内部精度管理はもちろん、外部精度管理にも積極的に参加し、高品質なデータを提供します。

超音波検査など生理検査の結果についても実施後すぐに報告しています。担当技師は常日頃から学会や研修会に積極的に参加して最新の検査技術を学び、認定資格取得に向けて日々の業務に取り組んでいます。現在では次のような認定資格を持った技師が在籍しています。

- | | | | |
|--------------|----|---------------|----|
| ●超音波検査士（消化器） | 4名 | ●超音波検査士（血管） | 1名 |
| ●超音波検査士（泌尿器） | 2名 | ●超音波検査士（健診） | 1名 |
| ●血管診療技師 | 2名 | ●二級臨床検査士（循環器） | 1名 |

その他に心電図検査、呼吸器検査、神経検査などにも幅広く対応しています。

また、当院では24時間救急患者様を受け入れていますが、夜間、休日の時間外でも信頼性のある検査結果が提供できるよう臨床検査技師が緊急検査に対応します。今後も一人一人を大切に医療を提供するために、正確な結果を迅速に報告すること、患者様が安全かつ安心して検査が受けられる判りやすい説明を心がけて、地域医療に貢献したいと思います。



8月6日、毎年恒例となりました、『ちよだ夏祭り』が開催されました。会場内には、ご利用者さまと職員が一緒に作った作品が壁一面に飾られ、お祭り気分をより一層盛り上げてくれました。

施設長の開会宣言により、待ちに待った夏祭りが始まりました。夏祭りでは、模擬店はもちろん、地域の婦人会の皆さまや太鼓クラブのお子さんたちによる盆踊りが披露されました。気がつけばご利用者さまや職員も輪に加わり、だんだん盆踊りの輪が大きくなっていきました。また、職員による「きよしのずんどこ節」「365歩のマーチ」の出し物も行われました。ご利用者さまは、この日のためにレクリエーションの時間を使って振り付けを覚え、当日は練習の成果を発揮し会場全体が熱気に包まれました。二時間という短い時間ではありましたが、終始笑顔の絶えない中での開催となりました。

日頃は遠方でなかなか会えないご家族さま、お孫さんやひ孫さんにもご参加いただき、総勢350名の参加者となりました。大きな事故もなく、安全に和やかに開催できたことを心より感謝しております。



禁煙外来のお知らせ



東海病院 内科統括部長 西村 英哉

当院では喫煙による健康被害の防止のため、2017年6月1日より病院敷地内禁煙とし、9月より禁煙外来（ニコチン依存症治療外来）を開始しました。現在、火曜日と木曜日の午後に予約制で行っております（担当医 火曜日：榎山医師、木曜日：西村）。

ニコチン依存症治療の対象となる方は直ちに禁煙する意思があり、ニコチン依存症のスクリーニングテストによりニコチン依存症と診断され、かつ1日の喫煙本数×喫煙年数が200以上（35才未満の方は200未満でも可能）の方です。また、保険による禁煙治療を受けるには、過去1年以内に保険による禁煙治療を受けていないことが条件に加わります。

保険によるニコチン依存症の治療は通常、12週間で行います。

治療に使用する薬剤としては飲み薬のチャンピックス、貼り薬のニコチネルTTSがあります。チャンピックスは眠気を生じたり、抑うつ気分、不安、興奮などを引き起こしたりすることがあります。また、ニコチネルTTSは狭心症や心筋梗塞の治療を受けておられる方には慎重に投与する必要があります、使い分けが必要となる場合があります。

いくつかの制約はあるものの、これらの薬剤を使用することでニコチン離断症状を和らげることができ、禁煙成功率も6割程度（使用しない場合は3-4割）と高いのです。また、費用は3割負担の方で12週間の治療全体で1-2万円程度です。

禁煙になかなか踏み切れない方も、気軽な気持ちで一度ご相談ください。

診療と交通のご案内

診療科

内科

消化器	月～土	} 受付 8時30分～11時30分
循環器	月～土	
呼吸器	月・水	
肝臓	月	
糖尿病	金	
禁煙外来	火・木	完全予約制

外科

消化器	月～土	} 受付 8時30分～11時30分
ヘルニア外来	第1・3・5土	
血管	金	受付 8時30分～11時00分
整形外科	月～土	受付 8時30分～11時00分
泌尿器科	月～土	受付 8時30分～11時30分
眼科	月～金	受付 8時30分～11時30分
脳神経外科	火・木	受付 8時30分～11時30分
皮膚科	木	受付 13時00分～14時00分

土曜日は、第1・3・5のみ診療を行っております。

土曜日の診療は、当番医となります。

※平成29年4月1日より標榜科が変更となりました。

休診日 第2・4土曜日

日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

所在地 〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1

電話 TEL 052-711-6131 FAX 052-712-0052

アドレス <http://www.toukaihos.jp/>

交通 地下鉄・名城線茶屋ヶ坂駅②番出口より約7分

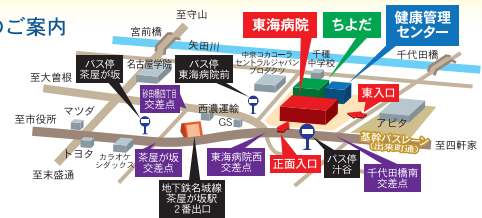
バス・基幹バス計谷下車約1分

名鉄瀬戸線・大曽根駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車

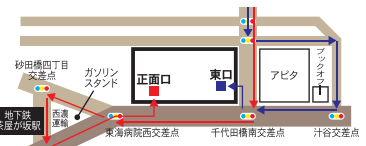
ゆとりーとライン・砂田橋駅下車 地下鉄名城線乗換 茶屋ヶ坂駅下車

※一部送迎バスあり

周辺のご案内



駐車場入口のご案内



※守山方面・千代田橋経由から車でお越しの際
 ■千代田橋を渡り2つ目の信号を左折、青線のように迂回して東口よりお入りください。
 ■千代田橋南交差点を右折する場合はお手数ですが、赤線のように迂回して正面口よりお入りください。

公共交通機関のご案内

